

金融の力で
地球のピンチを救おう！

授業



プログラムガイド

[教員向け]



サステナブルファイナンスを通じて 社会的課題と金融のつながりを学ぶ



現在、注目されているサステナブルファイナンスを授業で扱うにあたって、専門的な知識がなくても効果的な授業が実践できるように、プログラムガイドでは教員の方向けに教材の特徴や大まかな授業の流れなどを解説しています。

題材について

地球規模での自然環境問題、とりわけ気候変動問題や社会的課題に関する世の中の関心は年々高まっており、SDGsをはじめ、これらの課題解決に向けた取り組みは、高校生にとっても非常に身近なテーマとなっています。

近年は、お金の流れを通じて社会的課題の解決を促し、持続可能(サステナブル)な社会をつくる「サステナブルファイナンス」という考え方が世界中で広がっています。しかし、高校生にとっては、ゴミの分別

やフードロスなどに比べると、「お金の流れで問題を解決する」という考え方やアプローチは、まだ自分には関わりが薄いもの、という感覚が強いと思われます。

そこで、本教材では複雑で大きな仕組みをできるだけシンプルにまとめ、事例等も高校生の実生活から想像が得やすいものを扱うことで、「サステナブルファイナンス」という考え方に興味、関心を持っていただくとともに、未来につながる行動やお金の使い方を学んでいただくことを目指しています。

〈関係する学習指導要領の記載〉

公共	B 自立した主体としてよりよい社会の形成に参画する私たち(ウ)(エ)(イ)(ア) C 持続可能な社会づくりの主体となる私たち	政治 経済	A 現代日本における政治・経済の諸課題(1)-ア-(イ)(ウ)イ-(エ) B グローバル化する国際社会の諸課題(2)-ア	家庭基礎 家庭総合	C 持続可能な消費生活・環境(3)
-----------	---	------------------	---	----------------------	-------------------

●複合的なテーマであるため、生徒の実態や進度に合わせて、他教科との連携などの活用も可能です。

目標

- サステナブルファイナンスに関する基本的な知識を理解する。
- サステナブルファイナンスの重要性と必要性、およびその活用方法について考えることができるようになる。
- 金融や社会課題に対して関心を持ち、主体的に経済活動に関わる態度を養う。

習得すべき知識と技能の詳細

- 社会課題とそれを取り巻く社会全体の仕組み
- 消費や投資をする際に、必要な視点や考え方
- 具体的なサステナブルファイナンスの流れ

教材のラインナップ

テキスト教材	動画教材	講義型ワーク教材	対話型ワーク教材①②
<p>気候変動の問題やサステナブルファイナンスの仕組みについて、基本的な概要を解説したテキスト教材です。</p>	<p>テキスト教材で取りあげている内容について、イラストを活用し、よりくわしく解説した動画教材です。</p>	<p>学習のポイントを穴埋め式の設問にした、知識提供を目的とした講義型ワーク教材です。</p>	<p>テキスト教材で取りあげている内容について、より知識を深めるための対話型ワーク教材です。</p>

(全国銀行協会ウェブサイト(<https://www.zenginkyo.or.jp/education/>))に掲載

教材活用例

授業・学習のベースとなるテキスト教材に、動画教材やワーク教材を組み合わせることで、学生の学習効果を高めることができます。

テキスト教材・動画教材と 講義型ワーク教材で 学習内容の確実な理解を実現

テキスト教材・動画教材と講義型ワーク教材を活用し、サステナブルファイナンスの基本的な考え方について説明をする授業が可能なモデルです。基本的なことを満遍なくインプットする授業を行いたい、教員自身も生徒と一緒に知ることから始めたい、という方にもおすすめです。講義形式の形を取りやすいので、1対多数などの集合授業にも活用できます。

テキスト教材と 対話型ワーク教材で 学習内容を自分ごと化する

テキスト教材と対話型ワーク教材を活用することで、生徒と対話的な授業をすることが可能なモデルです。対話型ワーク教材には、生徒が気候変動問題やESG課題を自分ごととして考えるための問いを用意しており、個人やグループでワークを実施し、自発的な理解を目指した教材となっています。グループワークなどを実施したい場合にも活用できます。

さらに 既存の教材と本教材を組み合わせ、オリジナルの教材として指導を展開いただくことも可能です。

授業展開イメージ

	授業の進行(テキスト教材)	動画教材	ワーク教材	
			講義型	対話型※
導入 5分	サステナブルファイナンスを学ぶ意味(2P) 世界的な問題である気候変動という社会的課題を自分ごと化し、それらと金融についての接点を考えるきっかけを提供します。		講義型ワーク教材 講義型ワーク教材は、用語記入形式で素材を準備しています。授業中に理解促進として併用いただいたり、授業後の理解確認としてご活用ください。 ※ワークの内容は5Pをご覧ください。	
展開 35分	気候変動の問題と世界の動きを知ろう(4P) 気候変動問題に関する現在までの国際的な取り組みの過程や変化、今後の見通し、それを取り囲む社会状況や一人ひとりに求められることについて理解を深めます。	動画① 約6分 気候変動問題について、写真や図表などビジュアル的にイメージしやすいかたちで情報提供を行い、問題の深刻さやESG・サステナブルファイナンスについての理解を促します。		対話型ワーク① 5分 クイズ形式で、自分たちに身近なものが気候変動へどのように影響を与えているかを理解していきます。 ※ワークの抜粋は5Pをご覧ください。
	気候変動解決への合言葉はESG(6P) 気候変動の課題解決に向けた、金融的な視点からの取り組み(サステナブルファイナンス)について理解を深め、実行するための具体的なアクションを考えます。	動画② 約6分 ESGの視点で融資や投資を行っている事例を紹介し、サステナブルファイナンスへの理解を深めます。		対話型ワーク② 20分〜 ESGの観点から、2つの企業のうち、自分だったらどちらに投資をするかを考えるワークを行います。具体的な企業情報をもとに、投資をする際のチェックポイントを考えていきます。 ※詳細は4Pをご覧ください。
まとめ 10分	サステナブルファイナンスの仕組みを知ろう(8P) 具体的なサステナブルファイナンスの仕組みについて、チャート図をもとに理解していきます。その際の基本となる融資や投資についても触れていきます。			
	巻末資料(10P) ESGやサステナブルファイナンスに関する用語や事例、また自発的に学習をする際に役立つwebサイトなどを紹介しています。			

※対話型ワークは①、②いずれかを選んで実施することも可能です。

対話型ワーク②について

本ワーク教材は、多様な展開が可能なオープンエンドな課題を設定しています。下記では、個人ワークやグループワークを行う際の事例を紹介します。

活動内容と留意点	進行用スライド・配布資料
<p>1 ESG課題について振り返る(1分)</p> <p>ワークを始める前に、ESG課題の3つの内容について確認します。</p>	<p>進行用スライド①</p> 
<p>2 課題の提示(2分)</p> <p>2つの企業の情報をESGの観点から分析し、どちらの企業に投資するかという課題を説明します。その際、企業のESG情報を見るポイントも説明します(詳細は「進行用スライド③」ノート部分参照)。</p>	<p>進行用スライド②③</p> 
<p>3 企業情報から投資先を決める(10分~40分)</p> <p>企業情報シートと記入シートを配布します。企業情報をESGの観点から比較しながら、個人で投資先としてA、Bどちらかの企業を選び、理由も記入シートに記入します(10分)。</p> <p>より深く実施する展開案として、上記の個人ワークに加えて</p> <p>【展開例①】</p> <ul style="list-style-type: none"> 3~4人1組のグループで、各個人の考えをシェアし、グループで1つの回答にまとめる(10分)。 各グループの意見を発表する(5分)。 <p>【展開例②】</p> <ul style="list-style-type: none"> 2社の事例をもとに、個人で理想的な3社目を考える(10分)。 3~4人1組のグループで、意見交換を行う(5分)。 <p>【展開例③】</p> <ul style="list-style-type: none"> 個人で実在する会社の取組みを調べる(10分)。 結果を発表し、意見交換をする(5分)。 <p>など多様な展開ができます。</p>	<p>企業情報シート</p>  <p>記入シート</p> 
<p>4 ワークのふりかえりとまとめ(7分)</p> <ul style="list-style-type: none"> ふりかえり(5分) 企業のESG情報を見るポイントについて、2つの企業の具体的な取組み例を交えながら説明します(ポイントの詳細は「進行用スライド④~⑥」ノート部分参照)。 まとめ(2分) ESGの観点で投資をする際に大切になる視点を伝えます(進行用スライド⑦)。 	<p>進行用スライド④~⑦</p> 

参考資料

講義型ワーク

金融の力で地球のピンチを救おう！
講義型ワーク教材

組 番 氏名 _____

下記の空欄に適切な言葉を記入しましょう。

気候変動問題と世界の動き

- 2010年代の世界平均気温は、産業革命前(1850~1900年)に比べ、(1.)℃上昇。このままCO₂が増え続けると、2050年頃には最大(2.)℃上昇するとされています。気候変動が進むと、2050年の地球では、大型台風や集中豪雨による(3.)の発生等が起きると言われています。
- 気候変動へ対応するルール作りとして
 - ①世界では、2015年(4.)に(5.)℃に抑えることが、(6.)を含む各国の努力目標となる。
 - ②日本では、2021年「改正地球温暖化対策推進法」成立→(7.)年までの(8.)実現に向けた政策の継続を国内外に約束。

ESGとサステナブルファイナンス

- 気温上昇を2℃より低く保つには、毎年(9.)の投資が必要と言われています。
- ESG課題とは、E(10.)、S(11.)、G(12.)の3つからなり、持続可能な社会を目指すために解決すべき課題のことです。
- ESGの視点で融資や投資が行われることで、たとえばESG課題の取組みに関する(13.)の増加や、新しい(14.)が生まれています。また、製品と原材料を捨てずに使い続ける経済モデルを(15.)エコノミーと呼びます。
- ESGの視点を考慮して融資・投資を行い、課題解決を促す取組みのことを(16.)と言います。たとえば、下記のようなお金の流れや仕組みのことです。
 - ①私たちが銀行にお金を(17.)→銀行がESGに取組む企業に(18.)→企業が風力発電プロジェクトや設備のクリーン化を進める →CO₂などの削減に成功!
 - ②私たちがESGに取組む企業や自治体に直接(19.)→企業や自治体が森林保全や自然エネルギーへの対応を進める →CO₂などの削減に成功! また、その他にもグリーン預金や(20.)、(21.)などの取組みがあります。

金融の力で地球を救うとはどういうことが、具体的に説明してみましょう。

〈解答〉

金融の力で地球のピンチを救おう！
講義型ワーク教材

組 番 氏名 _____

下記の空欄に適切な言葉を記入しましょう。

気候変動問題と世界の動き

- 2010年代の世界平均気温は、産業革命前(1850~1900年)に比べ、(1. 1.07)℃上昇。このままCO₂が増え続けると、2050年頃には最大(2. 3)℃上昇するとされています。気候変動が進むと、2050年の地球では、大型台風や集中豪雨による(3. 洪水)の発生等が起きると言われています。
- 気候変動へ対応するルール作りとして
 - ①世界では、2015年(4. パリ協定)
 - 気温上昇を(5. +1.5)℃に抑えることが、(6. 途上国)を含む各国の努力目標となる。
 - ②日本では、2021年「改正地球温暖化対策推進法」成立→(7. 2050)年までの(8. 脱炭素)実現に向けた政策の継続を国内外に約束。

ESGとサステナブルファイナンス

- 気温上昇を2℃より低く保つには、毎年(9. 約370兆円)の投資が必要と言われています。
- ESG課題とは、E(10. 環境問題)、S(11. 社会問題)、G(12. ガバナンス)の3つからなり、持続可能な社会を目指すために解決すべき課題のことです。
- ESGの視点で融資や投資が行われることで、たとえばESG課題の取組みに関する(13. 情報発信)の増加や、新しい(14. ビジネスアイデア)が生まれています。また、製品と原材料を捨てずに使い続ける経済モデルを(15. サーキュラー)エコノミーと呼びます。
- ESGの視点を考慮して融資・投資を行い、課題解決を促す取組みのことを(16. サステナブルファイナンス)と言います。たとえば、下記のようなお金の流れや仕組みのことです。
 - ①私たちが銀行にお金を(17. 預ける)→銀行がESGに取組む企業に(18. 融資する)→企業が風力発電プロジェクトや設備のクリーン化を進める →CO₂などの削減に成功!
 - ②私たちがESGに取組む企業や自治体に直接(19. 投資する)→企業や自治体が森林保全や自然エネルギーへの対応を進める →CO₂などの削減に成功! また、その他にもグリーン預金や(20. 個人向け環境配慮型ローン)、(21. 融資・融資先企業との対話)などの取組みがあります。

金融の力で地球を救うとはどういうことが、具体的に説明してみましょう。

対話型ワーク① 進行用スライド(一部抜粋)

はじめてのサステナブルファイナンス


金融の力で地球のピンチを救おう!

対話型ワーク教材①
「気候変動を防ぐ1人ひとりの行動」

一般社団法人 全国銀行協会

Q 次のうち、気候変動に影響を与えているものはどれでしょう? その理由についても考えてみましょう。

A ハンバーガー B 文房具 C ティッシュ



対話型ワーク② 配布資料(企業情報シート・記入シート)

アパレル企業A社 1/3

事業概況

- 店舗数 3,630店
- 社員数 57,727名
- ネット通販の売上比率 18%

会社概要

アジアを拠点としたアパレルメーカー。複数のブランドを傘下に持ち、主力のカジュアルブランドを中心に、服を着る喜びを提供することを目指す。高品質な素材や、機能性素材を使った独自の商品を展開する。

社長メッセージ

気候変動、資源の枯渇、人権・難民問題、貧富の格差など、世界で深刻な課題が多くある今、事業を通して社会を良くすることが企業に求められています。事業が社会的な負荷を大きくするやり方になっていかないかという視点を持ち、挑戦を続ける姿勢は重要です。社員とお客様と連携しながら、ファッションを通じたサステナブルな社会の実現を目指します。

業績の推移

売上(億円) 営業利益(億円)

前々年度 前年度 今年度 来期予想

売上高比率

北米 2.5%
欧州 4.8%
アジア太平洋 92.7%

アパレル企業A社 2/3

E 環境問題 | 地球環境への負荷を低減します

CO₂などの温室効果ガスの排出削減

パリ協定の目標を支持し、2030年度までに店舗やオフィスから排出される量を90%、商品の原材料や素材の生産・縫製の工程で排出される量を20%削減します(19年度比)。2050年の排出実質ゼロに向けた取組みも進めています。

水の使用量削減

ジーンズを染色するために使用する水の量を従来から大幅に削減した製品を開発しました。今後、この製品の比率を増やしていきます。

資源の循環(サーキュラー)

着られなくなったダウンウェアから回収した羽毛を再度利用し、新しい製品として販売しています。この取組みは全世界で展開を広げています。また、縫製の跡に出たくずや古着などの繊維を、新しい繊維に再生して服を作ることで、衣類における循環型社会の実現を目指しています。

洋服の回収・利活用

リサイクル活動として、店舗で当社ブランドの洋服を回収、国際機関と協力して難民への寄付を行っています。着ることのできない服は、燃料や自動車の防音材として、生まれ変わります。

ペットボトルの利活用

ペットボトルを始めとする廃棄素材を回収し、繊維に加工、洋服にアップサイクルする試みも開始しました。

アパレル企業B社 2/3

E 環境問題 | ファッション業界を資源循環型に

温室効果ガスの排出削減へのマイルストーン

緩やかな売上成長を維持しながら、2030年には取引先を含めた温室効果ガスの排出を40%削減する目標です(17年比)。そのために、再生可能エネルギーの比率を100%にし、長期的には森林などによるCO₂の吸収量を増やすことも視野に入れています。

繊維の寿命を最大限に

循環型のビジネスモデルに転換し、温室効果ガス排出を下げるのがファッション業界に求められています。私たちは、ブランドや状態を問わず、衣類や布製品を回収し、再利用やリサイクルをしています。今年度は、Tシャツ換算で9,400万枚を回収しました。また、8店舗では洋服の修理・リメイクサービスも展開しています。

オーガニックコットン

今年度オーガニックコットンの使用比率100%という目標を達成しました。1万を超える農家の方々から調達しています。

マイクロプラスチックを出さない洋服に

洋服を洗うと、繊維に含まれるマイクロプラスチックが排水され、海に流れてしまいます。この海洋プラスチックが飲み物や食事などに混入しており、すぐにでも解決策を講じる必要があります。私たちは、この課題に対して新しい代替素材や製造方法を研究・開発をしています。

課題解決に必要なイノベーション

環境問題や社会課題の解決には、イノベーションが欠かせません。そこで複数のブランドの垣根を超え、サステナビリティを中心に添えたオンラインショップを開発しました。また、循環型のファッションを目指して、廃棄後の循環まで視野に入れた洋服のデザインにも注力しています。

アパレル企業B社 3/3

S 社会問題 | 公正と平等への取組み

すべての社員にチャンス

様々な研修プログラムを用意し、すべての社員が平等にチャンスを得られる環境を整えています。今年度は、全社員の74%、経営陣の67%が女性です。

取引先における公平性

直接の取引のある工場だけでも1,600を超え、そこで働く人は150万人以上います。取引先から、環境問題や労働問題への対応状況を報告してもらった仕組みを作り、第三者の認証や、取引先同士が良い点・悪い点を比較できるような学習機能も担っています。2年後には、100%の取引先の環境・労働問題への取組み状況を評価する目標です。さらに詳しく知りたい方は、取引先の資金を個別に公開しているのでご覧ください。

ジェンダーの平等化

女性が経済的にも、健康・安全面でも自信を持って暮らせるようにしたいと私たちは考えています。それは、社員やお客様に留まらず、取引先の工場でも働く女性も同様です。取引先の多くの工場は、セクシャルハラスメントなどジェンダー関連の問題に対する認識を高め、防止するためのトレーニングコースや外部とのコラボレーションに参加しています。また、ある工場では妊産婦の健康をサポートする体制が整いました。

G ガバナンス

経営陣の集まる会議では、年に2回程度サステナビリティの責任者が、主な指標や目標について説明し、サステナビリティ活動についての議論を行っています。

ESG課題への取組み目標

ESG課題	前々年度	前年度	今年度	目標
温室効果ガスの排出削減(17年比)	-7%	-11%	-3%	30年に-40%
リサイクル・再生素材の使用比率	1%	2%	5%	30年に30%
オーガニックコットンの使用比率	59%	96%	100%	目標達成

アパレル企業A社 3/3

S 社会問題 | 社会課題の解決への取組みを進めます

取引先の職場環境

アジアを中心に10か国以上の国で、約600の縫製工場や素材工場と契約。契約する工場はすべてウェブサイトで公開し、透明性を担保しています。児童労働がないか、安全性を担保できているか、適切な賃金が支払われているか、などの基準に照らし合わせ、第三者機関による監査を行っています。

多様性

世界各国の各店舗で、1名以上の障がい者が働いています。LGBTQ+の勉強会を開くなど、偏見なく社員が働きやすい職場を整えています。また、洋服の寄付を通して難民支援に加え、各店舗で難民の雇用も支援しています。

キャリア形成

管理職に占める女性の割合は約40%。育児休業中の女性社員の復職支援や男性の育児取得奨励、各種研修制度の拡充を図り、従業員のキャリア形成を支援していきます。

地域コミュニティ

地域のホームレス支援団体に弊社ブランドの洋服を寄付しており、ホームレスの方の就職活動に役立てていただいています。その他にも店舗のある地域の社会課題を解決する団体を支援する活動を続けています。

G ガバナンス

ESG課題への取組み目標

ESG課題	前々年度	前年度	今年度	目標
取締役4名 社外取締役5名 サステナビリティ委員会の社外有識者5名				
取締役会の中で、サステナビリティ委員会を設置。ダイバーシティやESGの分野で知見のある有識者に委員会に入っていたら、ESG課題に取り組みの企業体制を構築しています。				
女性管理職比率	36.4%	38.4%	39.2%	来年度40%

アパレル企業B社 1/3

事業概況

- 店舗数 5,076店
- 社員数 126,376名
- ネット通販の売上比率 28%

会社概要

欧州を主力とするファストファッションブランド。最良の価格でファッション性とクオリティを提供することをコンセプトに掲げる。衣類だけでなく、化粧品やアクセサリー、ホームテキスタイルも扱う。

社長メッセージ

世界的にサステナビリティの重要性は増し、さらに取組みの加速が求められています。循環型社会を産業の中心に据えるため、私たちはやるべきことがたくさんあります。これまでも弊社がサステナビリティに関する課題を解決してきたように、今後も変革をリードできると確信しています。

業績の推移

売上(億円) 営業利益(億円)

前々年度 前年度 今年度 来期予想

売上高比率

北米 14.1%
欧州 61.0%
アジア太平洋 19.4%
その他 5.5%

ワーク記入用シート

気候変動対策など環境問題への対応について、より良い取組みだと感じた企業は?

社

社会・ガバナンスの取組みを見て、「一緒に働きたい」と思う人が多いのは、どちらの企業だろう?

社

あなたが選んだ投資先とその理由を書こう

社



<https://www.zenginkyo.or.jp/>